



世界に希望を生み出そう

広島東南ロータリークラブ

2024年2月26日（第2906回例会）

例会日 月曜日 ANAクラウンプラザホテル広島 TEL241-1111

事務所 リーガロイヤルホテル広島13階 TEL221-4894

会長 柄 博治 幹事 山仲 巖

2月は「平和構築と紛争予防月間」です。

2月ロータリーレート 147円



本日の例会

12:30 点 鐘

ロータリーソング「それでこそロータリー」

来客紹介

(親睦委員会)

会食

12:45

会長時間

(柄 会長)

幹事報告

(山仲幹事)

委員会報告

・出席報告

(出席担当)

・その他

同好会報告

S.A.A.

13:00

プログラム

13:30

点 鐘

会長時間

幹事報告

○2024-25年度 所属委員会発表

本日のプログラム

「会員卓話」 神辺眞之会員・神田敏治会員

次回例会（3月4日）

「新入会員卓話」

横山敏郎会員

お知らせ



麻雀同好会2月優勝 富部秀司会員



ゴルフ同好会2月優勝 梅本良徳会員

今後の予定

※予告★次年度第1回クラブアッセンブリー

と き 3月18日（月）18：30～

ところ ANAクラウンプラザホテル広島

○新入会員歓迎夜間例会・懇親会

と き 3月25日（月）18：30～

ところ ANAクラウンプラザホテル広島

★はメイクアップ対象事業です

他クラブ例会変更・休会情報

(受付12：00～12：30)

3/ 6（水） 広島陵北（リーグ）

3/ 7（木） 広島西（ANA）

広島安佐（リーグ）

3/11（月） 広島中央（リーグ）

3/18（月） 広島廿日市（サンプラザ広島）

3/21（木） 広島安佐（リーグ）

3/22（金） 広島南（リーグ）

広島城南（シェラトン）

3/29（金） 広島城南（シェラトン）



本日は、新入会員卓話ということで、改めての自己紹介と会社の活動紹介をさせていただきます。

私は、山下泉さんと田上克彦さんにご紹介を戴きまして、昨年6月に東南RCIに入会させて頂きました。年齢は、1969年4月12日生まれの現在54歳になります。出身は千葉県で、家族は妻、長女、長男で、現在東京に住んでおりますが、昨年夏休みに3人で広島へ遊びにきてくれました。8月のとても暑い日で確か日中の気温が36度を越えた日だったことを記憶しています。

長男が広島を気に入り、冬休みに一人で遊びに来て、年末年始を広島で一緒に過ごしました。大学は中央大学に入り、学生時代はサークル/アルバイト/ゼミに明け暮れていました。実は、紹介者の山下泉さんは大学の先輩です。山下さんにご紹介を戴き、昨年秋に広島での大学OB会に参加させて頂きました。当日は総勢140名程が集まり、大学のOBであるサンフレッチェ広島の仙田社長にご講演を戴きました。

続いて、経歴の紹介を致します。伊藤忠商事に入社したのは1992年、平成4で、今年で入社3年目を迎えます。入社時は自動車部門という営業部に配属され、マツダさんやいすゞさんの車の輸出業務や現地で販売事業をやっておりました。その後、本社の広報部、人事部、コーポレートブランディング部で全社的な仕事にも携わりました。現在は当社の中四国支社の支社長を務めております。当社は国内では北海道支社、東北支社、中部支社、中四国支社、九州支社の5支社体制となっており、私のテリトリーは中国5県、四国4県の9県をカバーしております。支社の体制としては、20名程の小さな所帯で、ANAホテルの隣の白神社の隣のニッセイビルに入居しております。グループ会社は広島には20社程あり、合計すると数百人規模となるかと思えます。実は当社の広島拠点の拠点は1960年(昭和35年)に紙屋町に事務所を構えました。今年で65年目を迎えます。当時は広島事務所、その後広島支店→中国支店→中国支社→中四国支社と段々と規模を拡大して、私で第18代目の支社長になるそうです。

次に会社紹介をさせていただきます。当社の創業の地は近江地方、現在の滋賀県になります。近江商人という言葉をお聞きなつたことがあるかと思えます。この近江商人の活動を通じて、当社は「三方よし」という経営理念を掲げています。また経営理念とは別に社員の行動の指針として「ひとりの商人、無数の使命」という言葉を社員の合言葉の様にしています。実はこの言葉は、当社の名刺にも刷ってあります。この行動指針は、私が広報部に在籍した時に全社経営改革の中でこの言葉やイラストの制作から制定までを担当しました。また「三方よし」は言葉としては大昔からあり、先祖代々伝えられて来た言葉ではあったのですが、正式な企業理念にはなっていませんでした。実は数年前に正式に会社の経営理念として制定したのですが、私とその制定の責任者となり、コーポレートブランディング部を立ち上げて、正式導入に至る迄の一連のプロジェクトを行いました。会社にとって重要な経営理念や企業行動指針の制定に偶然にも携わることが出来たのは、私にとってとても貴重な経験ではありますが、一方では、しっかりと世の中に伝えて行かなければならないという責任の重圧を感じています。

当社の体制は、営業組織としての「8事業本部」と「職能管理本部」の2つの体制で構成されています。取扱商材は繊維原料からAIまで、とても幅広いものがあります。ここまでご説明させて頂きました通り、当社グループは多岐に渡る事業部があり、取扱商品/サービスは数万点にもなりますが、特段特別なことをしているのではなく、商人としての基本に立ち返り、非常に地味なことの繰り返しや徹底を行っています。

そのエッセンスは次の様なものです。山崎豊子さんの小説「不毛地帯」。ご存知の方も多いかと思いますが、戦後の日本の高度成長時代の商社を題材にした小説で、俳優の唐沢寿明さん主演のTVドラマや映画にもなっている物語です。この小説に出てくる商社は当社がモデルになっていると言われていますが、小説で書かれている通り、商社業界の裏側の競争は激しく、厳しいものがあるかと思えます。ただし、競争だけ強くても世の中からは認められず、当社の基本精神である「三方よし」と当社の商人としての鉄則である「かせぐ、けずる、ふせぐ」の3つを掛け合わせた経営のエッセンスを紐解きますと、「平均点経営」と「ハングライダー経営」というものが浮かび上がります。当社は、「平均点経営」「ハングライダー経営」を徹底しています。

平均点経営とは、どこか一つの強みの分野や、その時流行しているビジネスに特化／傾注すること無く、適正・均衡・バランスやポートフォリオを常に意識をしています。例えばで言いますと、ビジネス規模で言えば、海外事業と国内事業が半々、輸出と輸入が半々、各事業分野全体が伸びる様な取り組みにしている等。その為には全社一律の投資基準や利益基準を設けるのではなく、各業界にあった木目の細かい投資基準や利益基準を設定しています。一つの会社ではありますが、事業毎に細かい経営指標を設定しており、例えば投資基準は全社で数十通りあります。また事業部ごとに、投資や収益管理の委員会を設け、あたかも一つの会社のごとく、審議を行い、承認を得て行きます。次にそれを全社の会議にかけて、会社全体としてどうするのか最終判断する様な運用を行っています。

また、ハングライダー経営とは、ハングライダーは、上空高く飛行をして行きますが、事前に計算した読み通りの風が吹くかどうかは分かりません。飛行中に上昇気流が無くなることもあれば、急に横風が吹くこともあります。飛行をするのに気を付ける事は風だけではなく、操縦者の体調や熟練度、またライダーそのものの性能や耐久性など、変数は無限にあります。これらの飛行条件の変化に応じて、その都度、適切な気流を探し、向かう方向を修正しながら目的地に向けて飛行しなければなりません。当社の経営も同様に様々なリスクや変化を想定して、タイミングを逃さずに変化に応じた対応をしながら経営をしています。

当社の創業は1858年、安政5年の江戸時代の末期に遡ります。1858年と言いますと、小学生の頃、社会の授業で習った、「日米修好通商条約」や「安政の大獄」があった年となります。その年から数え、当社は今年で創業167年目を迎えることとなりますが、先祖代々受け継がれてきた先輩達のDNAを各現場でしっかりと実践して、次世代に引き継いでいくことが、私の最大のミッションだと思っています。ここ広島でも、支社として65年目を迎えることもあり、地元の経済にしっかりと貢献して参りたいと思いますので、これからもRCの諸先輩方々のご支援・ご指導の程、引き続き宜しくお願い致します。ご清聴ありがとうございました。

会社紹介①

企業理念

よ方よし

「売り手よし」「買い手よし」「世間よし」。近江商人が地域の経済に貢献し、「世間よし」として経済活動が許されたことに起源があり、現代のサステナビリティの源流ともいえるもの。

企業行動指針



社員が理想とする商いを実践する際の指針となる言葉。売り手にも、買い手にも、世間にも、より高い商い、より高い未来に向けて、「無数の使命」を果すもの。

会社紹介②



- ・繊維素材/食料原料から都市開発やAI/IoT/Big DATAビジネスまで、幅広い商材をカバー。
- ・約300社の連結対象会社の約90%が黒字会社。
- ・徹底したリスク管理から、安定した経営を実現し、新規ビジネス開発・事業投資へ！

会社経営のエッセンス



× **よ方よし** ×



平均点経営



ハングライダー経営

2月19日 累計748,000円 (本例会 14,000円)

ニコニコ箱
ペコペコ箱

○吉田範子:弊社は2月に創業76年目を迎えることができました。

これも一重に皆様方のおかげであると心より感謝申し上げます。また、私も創業者の父より事業を継いで11年目になりました。この間、事務DX化、効率化、人事給与制度の改訂、企業年金の開始、SDGS宣言と同業他社から事業のみのM&Aを行いました。人口減などの厳しい外部環境に対応しつつ、100周年を目指してまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。(2口)

○角田由貴子:先日は主人の誕生日に綺麗な花をいただきありがとうございました。(1口)

○行武治子:主人の誕生日に綺麗な花をいただきありがとうございました。(1口)

○脇舛賢治:妻の誕生日に美しい花を送っていただきありがとうございました。(1口)

○平岡誠治:妻の誕生日に美しい花を送っていただきありがとうございました。大変喜んでおりました。(1口)

○塩崎滋弘:妻の誕生日に美しい花を送っていただきありがとうございました。(1口)

○梅本良徳:昨日の月例コンペで優勝させていただきました。天候は晴天で、ゴールデンウィークの時期の気候でした。同じ組で回った田中康平さん、江後さんと3人で17番160ヤードのショートホールを全員パーで上がったのはとても嬉しかったです。(1口)

○谷井 智:2月17日に東京で行われた司法試験シンポジウムの総合司会を務めました。10年前から提案していた司法試験のパソコン受験がいよいよ実現しそうです。(1口)

○柴田公房:先日は家内の誕生日に素敵な花をいただきありがとうございました。家族とのパーティーでテーブルが賑やかになり喜んでおりました。優良従業員表彰ありがとうございました。本人は元より、奥様も大変喜んでくれたし、これからも精進して頑張りますと私に話してくれました。(2口)

○富部秀司:妻の誕生日に可愛い花が届きました。2月麻雀大会にて久しぶりに優勝できましたが、先週 同好会員によるプライベートな会で田上会員、三宅両会員にボコボコにされ大敗した方が残念過ぎました。次回リベンジしたいと思います。なお、これはとぼっちりなしで願います。(3口)

報告:幹事 山仲 巖

2024年2月19日(月)18時30分より、恒例の「支店長を囲む会ー河豚の陣ー」がANAクラウンプラザ“雲海”にて開催されました。

まず冒頭に柄会長から、広島東南ロータリークラブの歴史、特に周年記念事業にスポットを当てていただいた講話をいただきました。

懇親の部 柄会長よりご挨拶、山下会員より、支店長会開催の背景をお話いただき、大井副会長による乾杯から宴の始まりです。毎年皆さんが大変楽しみにされているだけあり、雲海の料理長が腕に縋りをかけての調理内容、全員大満足されたことと思います。

ふぐ刺し～から揚げ～鍋～ひれ酒～デザート・・・etc

支店長会員さんはじめ総勢36人の全員が大変楽しい時間を過ごされた様子でした。支店長会員さんからはユーモアと人柄あふれるスピーチで会場を盛り上げていただきありがとうございました。最後に河野副会長の中締めご挨拶をいただき、来年も開催できることを祈念しながらの散会となりました。



3月は「水と衛生月間」です

日付	例会・プログラム	クラブ行事他	委員会活動	同好会
1-				
	4/ 第2907回例会 「新入会員卓話」 横山敏郎会員	4/ 定例理事役員会	4/ 100万ドル食事 (ポリオ寄付)	4/ 麻雀
10-				
	11/ 第2908回例会 「演題未定」 不登校児童センター 代表理事 小田原かおり様	11/ 次年度理事役員会		
				17/ ゴルフ
	18/ 第2909回例会 「演題未定」 広島国際学院高校 サッカー部 監督 瀬越徹先生	18/ 次年度第1回 クラブアッセンブリー (夜間開催)		
20-				
	25/ 第2910回例会 「新会員歓迎夜間例会」 親睦担当		25/ 「新入会員 歓迎夜間例会」	
31-				